大阪市立大学大学院理学研究科

研究奨学奨励金

研究実績中間報告書

様式 3

西暦　２０１９年９月２６日

ふりがな	きょうりゅう　さんたろう	学　年	指導教員
氏　　名	恐竜　三太郎	(該当するものを○で囲む) D1 (D2) D3	氏 名　翼竜　小次郎
学籍番号	D◇◇SD△△△		
所　　属	◎◎◎　　系専攻　　ジュラシックパーク学　　研究室		
研究課題	ジュラ紀～白亜紀竜盤類の▽▽▽▽▽とその地史的背景		

研究実績中間報告

◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇、□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□。

見本

学会発表　恐竜三太郎（2018）△△△△△△△の▽▽▽的解析とその応用。日本◇◇学会第××回学術大会

論文　Kyoryu, S. and Marumaru, H. (2018) ◇◇◇◇◇◇ and △△△△△△in ◇◇◇◇ Journal ××××, Vol.××, pp.×××-×××.

日本学術振興会特別研究員等の研究支援事業への本年度応募状況

名　　称	研究課題名
日本学術振興会特別研究員―DC2	◇◇◇◇◇◇に関する○○○○○○の応用

期間内に学会・研究会での発表や論文（投稿を含む）があれば報告の末尾に記載すること。